

令和7年3月28日
国土交通省関東地方整備局
企画部

「土木工事電子書類スリム化ガイド」をバージョンアップしました！

～工事の円滑な施工を図るとともに、受発注者双方の働き方改革の更なる推進～

関東地方整備局では、令和6年3月に「土木工事電子書類スリム化ガイド」をバージョンアップし、工事書類を必要最小限にスリム化（簡素化）を図るとともに、受発注者間で作成書類の役割分担の明確化、書類の電子化、遠隔臨場やWEB会議の活用によりインフラ分野のDXを推進する取り組みを図ってきたところです。

受注者を対象としたアンケート調査結果を踏まえ明らかとなった課題等に対応し、受発注者双方の働き方改革の更なる推進のため、バージョンアップしました。

【バージョンアップのポイント】

- 工事着手前の設計審査会において、発注者から受注者へスリム化ガイドの説明を実施。
 - スリム化ガイド等に反する指摘等を受けた場合は、スリム化ガイドを発注者等へ提示し共通認識を得る。
 - 発注者等からの誤った指摘事例について、アンケート結果で判明した新たな指摘事例を反映。
 - 試行的に、スリム化ガイドについての意見を募集開始。
 - また、アンケート結果で課題として上がった、設計審査会（工事着手前）の開催、設計図書修正（構造計算を伴うものや大幅な修正）に係る費用計上や、改善要望が多かった「ワンデーレスポンス」、「設計図書の照査」、「施工体制台帳」、「工事打合せ簿」、「ウィークリースタンス」等についても、引き続き周知徹底を図ります。
- ※「土木工事電子書類スリム化ガイド」、「土木工事電子書類作成マニュアル」は関東地方整備局ホームページに掲載しています。

掲載場所：関東地整HP > 技術情報 > 公共工事の品質確保 > 工事書類の簡素化

<発表記者クラブ> 竹芝記者クラブ 神奈川建設記者会 埼玉県政記者クラブ

<問い合わせ先>

関東地方整備局 企画部

電話：048-601-3151（代表） FAX：048-600-1375

技術管理課 課長 佐藤（さとう）（内線：3311）

技術調査課 課長補佐 伊藤（いとう）（内線：3252）

「土木工事電子書類スリム化ガイド(ver.4.0)」のポイント

■目的

- ・工事書類を必要最小限に簡素化(スリム化)を図るとともに、受発注者間で作成書類の役割分担の明確化、書類の電子化、遠隔臨場やWEB会議の活用によりインフラ分野のDXを推進し、工事の円滑な施工を図るとともに、受発注者間双方の働き方改革の推進を図ることが目的。

■適用

- ・令和7年4月1日以降の関東地方整備局発注工事(入札・契約手続運営委員会を開始する工事、入札手続き中及び契約済みの工事)
(港湾空港関係、営繕関係を除く)

■バージョンアップのポイント

- ✓ 工事着手前の設計審査会において、発注者から受注者へスリム化ガイドの説明を実施する。
- ✓ スリム化ガイド等に反する指摘等を受けた場合は、スリム化ガイドを発注者等へ提示し共通認識を得る。
- ✓ 発注者等からの誤った指摘事例について、アンケート結果で判明した新たな指摘事例を反映。
- ✓ 試行的に、スリム化ガイドについての意見を募集開始。
- ✓ また、アンケート結果で課題として上がった、設計審査会(工事着手前)の開催、設計図書修正(構造計算を伴うものや大幅な修正)に係る費用計上や、改善要望の多かった「ワンデーレスポンス」、「設計図書の照査」、「施工体制台帳」「工事打合せ簿」「ウィークリースタンス」等についても、引き続き周知徹底を図ります。

■その他の主なバージョンアップ箇所

- ✓ コリンズ(CORINS)登録・・・「登録内容確認システム」の活用による運用方法の見直し。
- ✓ 週間工程表・・・工場製作中などで現場作業が無い場合は作成不要とする旨を追記。
- ✓ 産業廃棄物管理表(マニフェスト)・・・マニフェストは電子マニフェストでも可であることを明記。
- ✓ その他、アンケート調査結果により明らかとなった課題に対する対応及び改善要望のあった事項を反映。



令和7年度 関東地方整備局における工事書類の電子化、スリム化

～インフラ分野のDXを推進し、受発注者双方の働き方改革を推進～

入札契約手続き

工事着手前

工事中

工事完成

工事書類を最小限に簡素化(スリム化)!

土木工事電子書類スリム化ガイド

土木工事電子書類作成マニュアル

→ 工事書類の電子化、受発注者間で作成書類の役割分担の明確化

**受注者と監督職員とのやりとり(工事書類、打合せ簿)は
情報共有システム(ASP)を活用
(ペーパーレス)**

監督

段階確認、材料確認、立会

遠隔臨場

Webによるリモート監督

設計審査会

電子モニター、タブレット等を活用したペーパーレス開催、WEB開催

✓協議資料等の受発注者間の
役割分担を明確化

✓工事工程クリティカルパスの
共有

✓設計変更の妥当性、一時中止の判断を審査
設計変更の透明性、公平性、迅速化

電子契約システム
設計成果品のWeb閲覧
電子入札システム

オンライン電子納品
書類限定検査